

あさきた

ボランティアをスタートしよう!

Volusta

略してボラスタ!



高齢者疑似体験の様子

妊婦疑似体験の様子

青少年を対象に、福祉に関するボランティア活動へ関心をもっていただき、子どもから大人まで、みんなにやさしいまちづくりについて考えるきっかけ作りを目的として開催します。

「ボランティア活動はやってみたいけど…」と思っているあなた！一緒にボランティアを始めよう！

1日目 8月1日(火)
10:00~15:30

聞いて学ぼう！
「認知症について学ぼう！」

2日目 8月2日(水)
10:00~15:30

体験しよう！
「おじいちゃん、おばあちゃん、妊婦さんを体験してみよう！」

3日目 8月3日(木)
10:00~12:00

考えよう！
「みんなにやさしいまちってどんなまち？」

- 対象** ボランティア活動に関心のある青少年(中学生~大学生)
※原則、3日間参加できる方
- 会場** 安佐北区総合福祉センター(安佐北区可部三丁目19番22号)
- 定員** 20名(集まり次第、受付終了)
- 参加費** 350円(ボランティア活動保険料として)
- 申込締切** 7月24日(月)
- 企画** 広島文教女子大学 人間福祉学科
社会福祉法人
広島市安佐北区社会福祉協議会
- 主催** 社会福祉法人
広島市安佐北区社会福祉協議会

申込方法

電話・FAX・Eメールにて申込事項(氏名、住所、電話番号、学校名、学年)を連絡してください。
なおFAX・Eメールで申込の方は、必ず件名を「ボラスタ申込」と明記してください。
※個人情報、講座の案内送付や緊急時の連絡等、本講座の運営についてのみ使用します。

お問合せ

社会福祉法人 広島市安佐北区社会福祉協議会
〒731-0221 広島市安佐北区可部三丁目19番22号
安佐北区総合福祉センター4階
TEL(082)814-0811 / FAX(082)814-1895
E-mail kita@shakyohiroshima-city.or.jp

目次~主な内容~

- ボランティアをスタートしよう!“ボラスタ” …… P1
- ひなまつり茶会・花で飾ろう真亀の会・総合事業 …… P2
- 平成29年度事業計画・平成28年度決算、正副会長の紹介… P3
- 地域の“居場所”紹介(つくし工房・四日市役場) …… P4
- 買物でつながる 地域の絆(日浦地区・狩留家地区) …… P5
- お知らせ 他 …… P6

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金を一部充当して作成しました。

亀山南地区社協では、毎年2月の第4木曜日に亀山南小学校内の亀山南児童館でひなまつり茶会を開催しています。最初は児童たちも緊張していたものの、宮岡民生委員の優しい指導で、しだいに緊張も解けてリラックス。



ひなまつり 茶会

初めてお茶を点てる(たてる)児童がほとんどでしたが、最後には慣れた様子でとても楽しんでいました。毎日の登下校の見守りをしている地区社協の方々と交流もでき、地域全体で子どもを見守るやさしいまち“亀山南”の取り組みが地域の絆を深める場となっています。



えがおは
まちづくり

真亀の会

花でかざろう

前号では、落合中学校野球部員とチューリップの球根の植え付けを紹介しました。4月中旬、真亀三丁目のロータリーには約5千5百本のチューリップが満開。

チューリップの花言葉は、「思いやり」。多くの人が行き交う場で世代を越えた交流をしている“真亀”の取り組みが地域をつなげる思いやりのあるまちとなっています。



RCCラジオカーの取材

★介護予防・日常生活支援総合事業が本格実施となりました★

地域高齢者交流サロン運営事業・ 地域介護予防拠点整備促進事業

地域での集いの場・介護予防への取り組みを行う団体に補助金を交付し、活性化を応援する事業です。

★平成29年度安佐北区選定団体
67団体



安佐北区生活支援
コーディネーターの
丸谷が
担当いたします

住民主体型生活支援訪問サービス

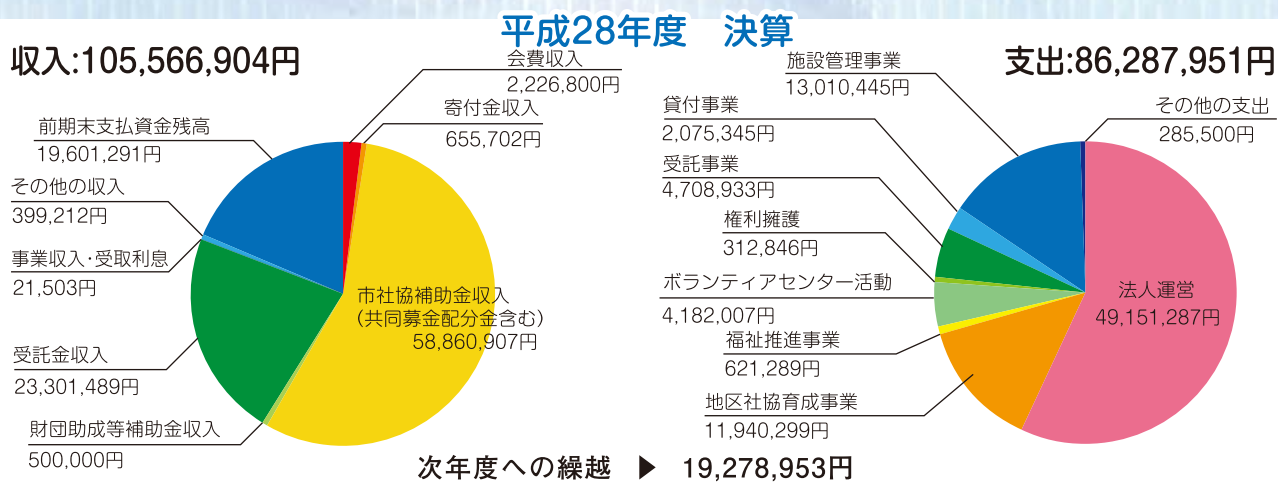
介護予防・生活支援サービス事業の訪問型サービスの1つで、地域団体が高齢者への生活支援を行います。

★平成29年度安佐北区選定団体
3団体

この事業へのたくさんのご応募ありがとうございました！
これからも地域を元気にする団体のお手伝いをさせていただきます！

平成29年度 主要事業実施計画

- 1 **法人運営事業**
 - ・法人運営会議の開催
 - ・各種連絡調整のための会議への参加
- 2 **企画・広報事業**
 - ・広報紙「社協あさきた」の発行
- 3 **大会事業**
 - ・第38回安佐北区社会福祉大会の開催
- 4 **部会・委員会事業**
 - ・表彰審査委員会、地域福祉活動推進第7次計画策定委員会等の開催
- 5 **指定管理事業**
 - ・広島市安佐北区地域福祉センターの管理運営
 - ・広島市可部福祉センターの管理運営
- 6 **地域福祉活動推進事業**
 - ・地区社協活動・組織強化の支援
 - ・地域福祉活動への援助
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業の実施
- 7 **役職員研修事業**
 - ・研修会の開催
- 8 **児童福祉事業**
 - ・ちびっこ広場の運営
 - ・ひとり親家庭親子ふれあい行事の支援
- 9 **高齢者福祉事業**
 - ・在宅介護者の会、認知症の人と家族の会への協力・支援
- 10 **障害児者福祉事業**
 - ・ひとり暮らし高齢者等緊急支援体制づくりの推進
 - ・障害者小規模作業所への協力・支援
 - ・精神障害者サロンの支援
- 11 **ボランティアセンター事業**
 - ・ボランティアの育成、活動への支援
 - ・福祉教育推進事業の実施
 - ・災害ボランティアセンターの活動体制づくり
- 12 **相談援助事業**
 - ・自立支援総合相談援助事業の実施
 - ・福祉サービス利用援助事業及び成年後見事業への協力
 - ・広島市くらしサポートセンターとの連携・支援
- 13 **受託事業**
 - ・広島市障害者(児)社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業の実施
- 14 **貸付事務事業**
 - ・生活一時資金及びひとり親家庭等緊急援護資金の貸付事務
 - ・生活福祉資金の相談受付・貸付償還事務
- 15 **その他の事業**
 - ・車椅子の貸出及び地区社協車椅子ステーション設置への支援等



正副会長のご紹介

平成29年6月14日に開催の理事会において、次の5名が正副会長に選任されましたので、ご紹介いたします。

会 長	伊藤 昭善	副会長	武田 恒一
副会長	川村 一夫	副会長	岡野 正司
副会長	中山 忠幸		

任期
平成29年6月14日から2年以内に終了する
会計年度のうち最終のものに関する定時評
議員会終結の時まで

地域の“居場所”紹介



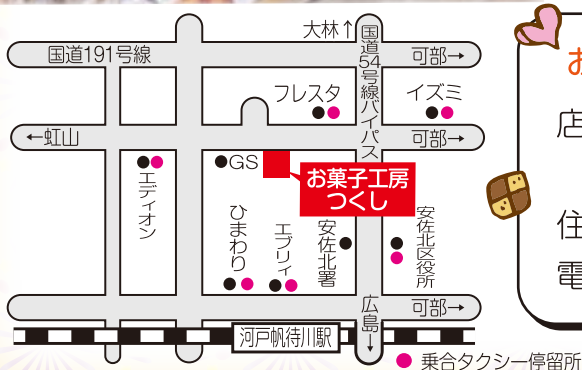
つくし工房



つくし工房は地域で生活する中で色々なハンディを抱えながらも「働きたい・居場所がほしい」と思われる方々が通所する作業所です。

今年の4月27日からお菓子部門の店舗として「お菓子工房つくし」がオープンしました。

日々就労を目指してメンバー・職員がともに頑張っています。



お菓子工房つくしの営業案内

店舗営業日時：毎週月・木曜日

10:00～16:00

住 所：安佐北区亀山2丁目1-29

電 話：082-815-0355



※店舗営業日以外でもお気軽にお問い合わせください。

まちづくり 四日市役場



空き家になった築百年の古民家を残しながら住民交流の場にしようと取り組んでいます。

どなたでも利用できる行き場、居場所、子育て、交流、支え合いの場としてご活用ください。

主な活動内容

水曜サロン

(毎週水曜日9時～15時)

どなたでも

四目の市

(第1日曜日)

9時～15時

フリーマーケット

よつばクラブ

(第4日曜日10時～12時)

子育て支援、
子どもの遊び場

よつば教室

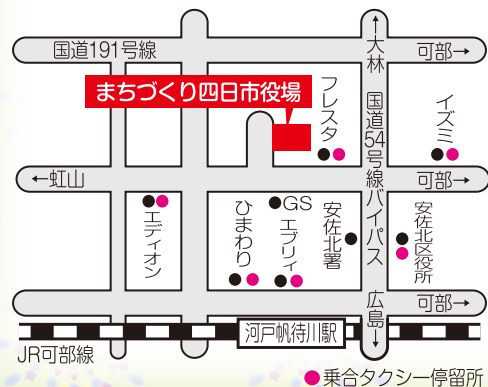
(夏休み期間中)

小学生の学習支援(要申込)

古民家カフェ

(第3水曜日)

10時～13時



お気軽にお立ち寄りください。

連絡先

一般社団法人 まちづくり四日市役場
理事長 大島 正彦

〒731-0231 広島市安佐北区亀山3丁目14-20

電話・FAX: (082)815-8858 Eメール: yokkaichi.yakuba@gmail.com

facebook: まちづくり四日市役場

買物でつながる 地域の絆



日浦地区

日浦地区では毎週木曜日の午前中、明るい演歌が聞こえてきます。音楽につられて地域の方たちが集まる先には、生鮮食品やお菓子、日用品まで2トントラックに目いっぱい詰め込まれた移動販売車が。

それぞれの好みに合わせたおすすめ商品を紹介する店主の宮田さんと常連さんの間には、笑顔で明るい会話が飛び交います。



日浦地区社協の山本会長と店主の宮田さん



日用品から生鮮食品まで詰まった移動販売車

日浦地区社協では数年前に買い物動向に関する住民アンケートを実施。その際すでに一部の集落で利用されていた移動販売をその他の集落にも広げる取り組みを開始しました。

移動販売車は車を運転できず離れたスーパーまで買い物に行けない方の生活を支えています。今後も住民の声に耳を傾けながら充実を図っていきたいと考えています。



狩留家地区

狩留家地区では、地域をあげて広島生協の移動販売車の利用を呼びかけています。

同地区にはスーパーやコンビニがないため、自分で車を運転することのできない方にとって、週1~2回やってくる移動販売車は生活に欠かせない存在になっています。

現在、地区内の5か所を巡回していますが、そのうちの1か所では、到着時間に合わせて「おしゃべりサロン」を開催しています。



移動販売車の到着まで「おしゃべり」で交流

閉店した店先で移動販売車を待つことが多かったことを受け、販売日に合わせて空き店舗のスペースが開放されています。買い物前の約1時間、子育て中のお母さんや地域の高齢者が集まって、自由な雰囲気の中、見守り合いや情報交換の場になっています。

移動販売車を必要としている方がこれからも利用し続けられるように、住民全体での利用を心がけ、地域全体で住みやすいまちづくりに取り組んでいます。



移動販売車を囲んで「見守り合い」

今年も
安佐北ボランティアフェスタ
を開催します!!

笑顔はじける出会いの場
第16回

安佐北ボランティア フェスタ

日時:平成29年10月21日(土)
10:00~15:30
会場:安佐北区総合福祉センター

弁護士無料法律相談



- 日時** 平成29年7月19日(水) 13:00~16:00
- 場所** 安佐北区総合福祉センター
- 内容** 多重債務、破産、離婚、相続などについて弁護士が無料で相談を受けます。ひとり30分(定員6名)
- 申込方法** 電話またはFAXにて受け付けます。
なお、定員になり次第締め切りとさせていただきます。
(原則、安佐北区内に居住する方を優先)
- 申込先** 社会福祉法人 広島市安佐北区社会福祉協議会
電話 814-0811 FAX 814-1895

プレゼントの お知らせ

本号で紹介した
「お菓子工房つくし」の
「選べるクッキー3袋! 引換券」を

抽選で
7名様にプレゼントします

クイズ

「お菓子工房○○○」の
クッキー♪

(応募方法)

ハガキ、ファックスまたはEメールに、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・クイズの答え・本紙で興味があった記事の感想を記入の上、7月28日(金)(消印有効)までに安佐北区社会福祉協議会へ。

※安佐北区在住の方が対象。応募は1人1通とします。
※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。(8月上旬発送予定)

あて先:社会福祉法人 広島市安佐北区社会福祉協議会
社協あさきたプレゼント係
〒731-0221 安佐北区可部3-19-22 / FAX 814-1895
E-mail: kita@shakyohiroshima-city.or.jp

<個人情報、賞品の発送と読者層の調査に利用します。>

社協職員が全力でおすすめる本
シャボン (社本)

アイデアのつくり方

著者:ジェームス・W・ヤング 訳:今井茂雄 解説:竹内 均

この本は学校の副教材で25年前に手にしました。アイデアは何もないところから生まれるのではなく、自分の持っている知識の組み合わせ方によって生まれることを知り、「何故こんなことを勉強するのか」と思っていた心にストンと落ちて、勉強することの意味を見つけた気がしました。人生に無意味なことはない!と前向きでいられるのも、この本がきっかけかもしれません。



赤い羽根共同募金へのご協力 ありがとうございました。

平成28年度 共同募金安佐北区分会実績額 (内訳) 戸別募金:10,410,596円
街頭募金: 162,927円
法人募金: 1,199,343円
職域募金: 452,014円
その他: 93,880円

12,318,760円

広島市共同募金会安佐北区分会では、「自分の町を良くするしくみ」をスローガンに募金活動を実施し、総額12,318,760円の募金をいただきました。皆様のあたたかいご理解とご協力に感謝申し上げます。

★ 編集後記 ★
今年の4月から安佐北区社協へ異動になり、広報紙の担当をさせていただきました。ただ、これに異動してきてからというもの、慌しく毎日過ぎていった気がしますが、これから少しずつ地域での取り組みや活動を取材させていただきます。みなさん、多くの方と出会えることを楽しみにしていますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。(山根)

愛の灯
安佐北区社協に、みなさまより多額のご寄付をいただきました。
みなさまの厚意に感謝申し上げます。報告いたします。
平成29年2月16日
〜平成29年6月15日
〈一般寄付〉
匿名 様
〈物品寄付〉
公益社団法人 広島北法人会様
車椅子4台
中島 久子 様
車椅子1台